

製品名: GSTA4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87250**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:26 kDa; Observed MW:26 kDa

抗原情報

遺伝子名	GSTA4
別名	GTA4; GSTA4-4
遺伝子ID	2941
SwissProt ID	O15217
免疫原	ヒト GSTA4 の合成ペプチド

背景

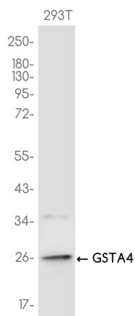
細胞質型および膜結合型のグルタチオン S-トランスフェラーゼは、2つの異なるスーパー遺伝子ファミリーによってコードされてい

ます。これらの酵素は、毒性、発がん性、および薬理活性を持つ求電子性化合物に対する細胞防御に関与しています。現在、哺乳類の可溶性細胞質グルタチオン S-トランスフェラーゼには、 α 、 κ 、 μ 、 ω 、 π 、 σ 、 θ 、 ζ の8つの異なるクラスが同定されています。この遺伝子は、 α クラスに属するグルタチオン S-トランスフェラーゼをコードしています。6番染色体上にクラスターを形成する α クラス遺伝子は、互いに密接に関連しており、脂質過酸化生成物の解毒に機能するグルタチオンペルオキシダーゼ活性を持つ酵素をコードしています。酸化代謝によって生成される反応性求電子剤は、パーキンソン病、アルツハイマー病、白内障、動脈硬化症など、多くの変性疾患に関連していると言われてしています。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



GSTA4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した 293T 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。